

2020年6月30日

第46期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）
貸借対照表及び個別注記表

株式会社 カンソー

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	9,195,803	(負 債 の 部)	1,473,171
流 動 資 産	5,534,477	流 動 負 債	1,006,074
現金及び預金	365,914	買掛金	514,335
売掛金	664,759	未払金	18,841
未収入金	827	未払費用	205,599
商貯蔵品	57,558	未払消費税等	64,434
前払費用	2,567	未払法人税等	27,047
短期貸付金	68,669	前受金	89,982
その他の金	4,349,190	預り金	8,971
貸倒引当金	25,595	賞与引当金	74,000
	△ 605	その他の金	2,861
固 定 資 産	3,661,325	固 定 負 債	467,097
有形固定資産	2,809,444	退職給付引当金	225,035
建物及び構築物	1,399,948	長期預り保証金	116,970
機械及び装置	2,502	資産除去債務	125,091
器具及び備品	282,222		
土地	1,124,771		
無形固定資産	68,062	(純 資 産 の 部)	7,722,631
借地権	41,450	株 主 資 本	7,722,631
ソフトウェア	7,284	資 本 金	100,000
施設利用権	19,328	資 本 剰 余 金	890,863
		その他資本剰余金	890,863
投資その他の資産	783,818	利 益 剰 余 金	6,731,767
投資有価証券	1,250	利 益 準 備 金	25,000
関係会社株式	5,000	その他利益剰余金	6,706,767
出資金	80	別 途 積 立 金	4,300,000
差入保証金	550,713	圧縮記帳積立金	17,532
長期前払費用	4,389	繰延利益剰余金	2,389,235
繰延税金資産	222,088		
その他の金	596	評価・換算差額金	0
貸倒引当金	△ 300	土地再評価差額金	0
合 計	9,195,803	合 計	9,195,803

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 期末日の終値に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却価格は移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法による原価法

貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産
（リース資産を除く） 定額法

無形固定資産 定額法

リース資産 リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借契約取引に準じた会計処理をしております

4. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員の賞与の支払に備えるため、当期に対応する額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

完成工事の計上基準 工事完成基準を採用しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	税抜方式によっております。控除税額の計算方法は全額控除方式によっております。
-----------	--

当期純損益金額

当期純利益	97,424千円
-------	----------